

静岡県薬第 387 号
令和 6 年 8 月 21 日

各地域薬剤師会会長 様

公益社団法人静岡県薬剤師会
会長 岡 田 国 一

**令和 6 年度在宅医療における褥瘡研修会（講義）及び在宅医療における実技研修会
の開催について**

標題の件について、別紙のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

薬剤師は、地域包括ケアシステムにおけるチーム医療の一員として薬学的な専門性を活用し、在宅患者の QOL 及び ADL の改善、在宅医療における医薬品の適正使用、医療安全の確保、在宅医療チームの負担軽減、薬剤費用の適正化などに貢献することが求められています。

本研修会は、在宅医療における薬剤師の役割の理解と在宅医療を実施するに当たって必要な知識の習得と、医師、介護支援専門員等による多職種との連携の必要性を理解させることによって、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与することを目的としております。

つきましては、会務ご繁忙の折誠に恐縮に存じますが、貴会会員にご周知いただきますようお願い申し上げます。

担当：静岡県薬剤師会事務局業務スタッフ；山澤
電話：054-203-2023／FAX：054-203-2028
E-mail：michiyo@shizuyaku.or.jp

在宅業務に関する研修会シリーズ

「令和6年度在宅医療における褥瘡研修会（講義）」

「令和6年度在宅医療における実技研修会」

のご案内

令和6年8月
公益社団法人静岡県薬剤師会

1 目 的

薬剤師は、地域包括ケアシステムにおけるチーム医療の一員として薬学的な専門性を活用し、在宅患者のQOL及びADLの改善、在宅医療における医薬品の適正使用、医療安全の確保、在宅医療チームの負担軽減、薬剤費用の適正化などに貢献することが求められている。

この研修会は、在宅医療における薬剤師の役割の理解と在宅医療を実施するに当たって必要な知識の習得と、医師、介護支援専門員等による多職種との連携の必要性を理解させることによって、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与するものである。

2 日時・受講場所・開催方式・定員

①集合研修で受講（講義及び実技研修受講）

研修会名	日時	受講場所	定員
令和6年度在宅医療における褥瘡研修会（講義）	令和6年10月20日（日） 10:00～11:50	静岡県薬剤師会館 静岡市駿河区馬淵 2-16-32 電話 054-203-2023	20 名
令和6年度在宅医療における実技研修会	令和6年10月20日（日） 13:00～16:30		

※駐車場の用意はございませんので、お車での来場はご遠慮願います。

②ウェブ利用研修で受講（講義研修のみ受講）

研修会名	日時	受講場所	定員
令和6年度在宅医療における褥瘡研修会（講義）	令和6年10月20日（日） 10:00～11:50	Zoom ウェビナーを利用したリアルタイム Web 配信	100 名

※ **厳 守** 開始時刻 10 分前までに受け付け（接続）をお願いいたします。開始時刻を過ぎて受け付けをした場合は、所定の研修点数を付与されない事が有ります。

やむを得ない事情により開催延期・中止の場合は、メール送信、ホームページへの掲載の方法によりお知らせいたします。

3 受講対象者 静岡県内薬剤師

※会場で受講の場合は、本人確認票（PECSのQRコード）及び本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）を持参してください。

4 受講料 無料

5 プログラム 別紙のとおり

※本研修会は、日本薬剤師研修センターが定める「集合研修」及び「ウェブ利用研修（集合研修即時配信）」に該当し、「研修認定薬剤師制度」対象研修会として申請予定です。

研修会終了後、当該研修会の受講者データを日本薬剤師研修センターに報告しますので、予めご了承ください。

※本研修会は令和6年度調剤報酬改定で新設された「在宅薬学総合体制加算」施設基準における外部の学術研修会としてご活用いただけます。

- 6 申込方法 静岡県薬剤師会ホームページ「研修会・講習会等」又は下記URL、QRコードから、10月2日（水）までにお申込みください。締切日以前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。受講の可否は申込締切日以降、メールにて連絡します。

①講義（午前）及び実技（午後）を集合研修で申込

URL <https://forms.gle/6jRjjZYezeKy4zWv9>



②講義（午前）をウェブ利用研修で申込

URL <https://forms.gle/ufa3duP97NLGJJZ89>



※ウェブ利用研修で受講の場合、受講者名簿（①薬剤師名簿登録番号、②氏名（氏と名）、③研修終了日）を日本薬剤師研修センターに報告します。

受講者が PECS に誤った薬剤師名簿登録番号を登録している場合、単位が正しく発行されませんので、PECS の登録内容に誤りがないか、今一度ご確認ください。

また、研修会申込時にも、薬剤師名簿登録番号の入力に誤りがないようご注意ください。

- 7 問合せ先 静岡県薬剤師会事務局（担当：山澤） 電話 054-203-2023 FAX054-203-2028
E-mail : chiikiiryou@shizuyaku.or.jp
- 8 その他 欠席される場合は、予め県事務局までご連絡ください。連絡のない欠席は、事務局から確認の連絡をする場合があります。止むを得ず当日欠席の場合は、後日ご連絡くださいますようお願いいたします。

日本薬剤師研修センター「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」について

日本薬剤師研修センターでは、「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」が令和4年4月1日から開始しました。日本薬剤師研修センターの研修受講単位が付与される研修の受講、認定薬剤師の認定申請等のためには、各自 PECS に登録する必要があります。

詳細については日本薬剤師研修センターホームページをご確認ください。

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>

静岡県薬剤師会の対応については、静岡県薬剤師会ホームページ掲載「静岡県薬剤師会主催研修会の出席方法について」をご確認ください。

<https://www.shizuyaku.or.jp/38830/>

在宅業務に関する研修会シリーズ
「令和 6 年度在宅医療における褥瘡研修会（講義）」
プログラム

日時：令和 6 年 10 月 20 日（日）10：00～11：50

受付：9:30～9:50

場所：静岡県薬剤師会館 3 階 大会議室

Zoom ウェビナーを利用したリアルタイム Web 配信

司会：静岡県薬剤師会

時 間	
10：00～10：05 (5 分)	開会あいさつ：静岡県薬剤師会 ＜大会議室＞
10：05～11：35 (90 分)	「理論から実践へ！褥瘡治療を薬剤師視点で考える」 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 准教授 柏倉康治 ＜大会議室＞
11：35～11：45 (10 分)	質疑応答 ＜大会議室＞
11：45～11：50 (5 分)	閉会あいさつ：静岡県薬剤師会 ＜大会議室＞

在宅業務に関する研修会シリーズ 「令和6年度在宅医療における実技研修会」 プログラム

日時：令和6年10月20日（日）13：00～16：30

受付：12:30～12:50

場所：静岡県薬剤師会館 3階 大会議室他

司会：静岡県薬剤師会

時 間	A 班：10 名	B 班：10 名
13：00～13：05 (5 分)	開会あいさつ：静岡県薬剤師会 ＜大会議室＞	
13：05～13：15 (10 分)	イントロダクション 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也	
13：15～14：45 (90 分)	<p>「褥瘡モデルを用いた実習」及び「褥瘡治療に用いる外用薬と創傷被覆材について」</p> <p>※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 准教授 柏倉康治 (補助学生 2 名)</p> <p style="text-align: center;">＜大会議室＞</p>	<p>「在宅医療で想定されるフィジカルアセスメント実習」 「在宅医療・褥瘡治療に関連する栄養管理と食品の知識」</p> <p>※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 助教 河本小百合</p> <p>管理栄養士/博士（食品栄養科学） 佐藤美紀</p>
14：45～16：15 (90 分)	<p>「在宅医療で想定されるフィジカルアセスメント実習」 「在宅医療・褥瘡治療に関連する栄養管理と食品の知識」</p> <p>※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 助教 河本小百合</p> <p>管理栄養士/博士（食品栄養科学） 佐藤美紀</p>	<p>「褥瘡モデルを用いた実習」及び「褥瘡治療に用いる外用薬と創傷被覆材について」</p> <p>※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 准教授 柏倉康治 (補助学生 2 名)</p> <p style="text-align: center;">＜大会議室＞</p>
16：15～16:25 (10 分)	<p>まとめ（ディスカッション） 「いま在宅医療で薬剤師に求められる技能とは？」 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也</p>	
16：25～16：30 (5 分)	閉会あいさつ：静岡県薬剤師会 ＜大会議室＞	

静岡県薬剤師会主催研修会への出席方法について

令和 5 年 9 月 14 日更新
静岡県薬剤師会

日本薬剤師研修センターの研修受講単位の取得、認定薬剤師の認定申請等のためには、各自「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」に登録する必要があります。下記の注意事項に留意して、研修を受講いただきますようお願いいたします。

薬剤師の PECS 登録について

- 1 日本薬剤師研修センターホームページから PECS に登録完了すると、登録した薬剤師個人に、QR コードが交付されます。
 - 2 認定申請は、システム画面上に示された研修受講記録により手続きを行います。審査結果はメールで通知され、後日、認定証は紙で郵送されます。
- ※これまでに交付された研修受講シールは、認定申請時に PECS に単位数を入力し、研修手帳を別途日本薬剤師研修センターに送付することになります。
- ※登録時、薬剤師名簿登録番号の間違いないように注意してください

研修会への出席方法【集合研修】

- 1 PECS にアクセスし、QR コードを紙に印刷して研修会当日にご持参ください。
- ※不鮮明な QR コードを持参した場合は読み取ることができないため、鮮明に印刷されたものをご持参ください。
- 2 研修会当日、本人確認を行いますので、身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）をご持参ください。
- ※速やかに QR コード読取作業を行うため、開始時刻 10 分前までに受付を済まされるようご協力お願いいたします。
- 3 研修会の受付時と終了時に、紙に印刷した QR コードを、受講ご自身が QR コード読取装置にかざしてください。（受講受付時間、受講終了時間を記録します。）
- ・当会では、Zoom ウェビナーにてウェブ利用研修を行います。

研修会への出席方法【ウェブ利用研修（集合研修即時配信）】

- 1 研修会前の準備事項について
- ・「タブレット」「スマートフォン」の場合は、Zoom アプリのインストールが必須です。（ブラウザからは参加できません）
 - ・必ず、最新版の Zoom アプリをインストールの上、ご参加ください。
 - ・良好な通信環境でアクセスしてください。

[Zoom 公式ホームページ]<http://zoom.us>

- ・インターネットに接続できる端末（パソコン、スマートフォン、タブレット等）、スピーカー（パソコン等内蔵のもので代用可能）、マイク※（パソコン等内蔵のもので代用可能）をご用意ください。

※研修会によっては、質疑応答で使用する場合があります。

- 2 受講申込時にご登録いただくメールアドレスについて
- ・「受講者一人」につき「一つのメールアドレス」を登録してください。
 - ・「常に受信可能なアドレス」としてください。
- 3 研修会当日の注意点について
- ・開始時刻約 30 分前から接続可能な状態にするので、お早めに通信環境の確認をお願いします。
 - ・開始時刻 10 分前までに受け付け（接続）をお願いいたします。
 - ・「受講者一人」につき「一台のデバイス」（PC、スマートフォン、タブレット等）で視聴してください。
 - ・通信にかかる経費は受講者の負担となります。
 - ・遅刻・早退の場合は単位の取得が認められませんので、ご注意ください。
- 4 研修受講単位を希望する受講者は、講義中に複数回キーワードを提示しますので、講義終了後、当日 24 時までに指定のキーワード報告用 URL 宛てにキーワードをご報告ください。
- 【参考リンク】

[認定手続き等の電子化（お知らせ）／日本薬剤師研修センターHP]

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteititudukidenshika.html>

研修会区分	研修会の受付方法	研修受講単位の交付方法	備考
集合研修・学術集会	①身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）による本人確認及び受付名簿による出欠確認 ②研修会受付時・終了時に、QR コード（紙に印刷して持参）を受講者自身が QR コード読取装置にかざす	PECS 上で交付	研修会終了後、当該研修会の受講者データを日本薬剤師研修センターに報告することとなります。 予めご了承ください。
ウェブ利用研修（集合研修即時配信）・（学術集会）	①各受講者の参加時間（受講受付時間・受講終了時間）を常時記録 ②講義終了後、講義中に複数回提示されたキーワードを当日 24 時までに指定のキーワード報告用 URL 宛てに報告 ※②は研修受講単位を希望する受講者のみ		

※不正受講防止の手段（キーワード報告）については、変更になる場合があります。

静岡県薬剤師会主催の研修会参加（集合研修）にあたっての注意事項

令和 5 年 9 月

公益社団法人静岡県薬剤師会

***** 事前に必ずご確認ください *****

令和 4 年 4 月 1 日からの PECS 本稼働に伴い、以下の項目をご理解・ご同意いただいた上で静岡県薬剤師会主催の研修会を受講してください。

1 研修会受講前に準備いただきたい事項

（１）薬剤師の PECS 登録

日本薬剤師研修センターでは、令和 4 年 4 月 1 日から「薬剤師研修・認定電子システム（略称：PECS）」の本稼働を開始しました。

これにより、紙媒体（研修受講シールの配付、薬剤師研修手帳による集計管理）は廃止となり、今後はインターネット上で研修受講単位の取得・管理、研修認定薬剤師の申請手続き等を行うこととなります。

つきましては、現在、研修認定薬剤師の認定を受けている薬剤師、これから認定を受ける予定の薬剤師は、日本薬剤師研修センターホームページトップから「薬剤師研修支援システム」をクリックし、PECS の内容確認及び同システムへの登録を行うようお願いいたします。

[日本薬剤師研修センターホームページ]

<http://www.jpec.or.jp/>

（２）本人確認票（PECS の QR コード）の印刷

PECS 登録完了後、ユーザ ID 及びパスワードによって PECS にアクセスし、ご自身の PECS 本人確認票（QR コード）をご確認ください。研修会出席の際には、この PECS 本人確認票（QR コード）を紙に印刷してご持参いただくこととなります。

※スマートフォン等に画像表示させたものでも使用はできます。

ただし、ディスプレイの破損等それら電子機器の不具合によって PECS 本人確認票（QR コード）が読み取れなかった場合は、本人の責任であるため、研修受講単位は付与されません。

※不鮮明な PECS 本人確認票（QR コード）を持参した場合は読み取ることができないため、鮮明に印刷されたものをご持参ください。

[本人確認票（PECS の QR コード）の表示方法]

①



日本薬剤師研修センターホームページトップ画面

②





2 研修会当日の受付方法について

受付方法は、従来どおりの「本人確認と受付名簿による出欠確認」に「PECS 本人確認票（QR コード）読取」が加わります。

- (1) 本人確認を行いますので、身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）をご持参ください。
 - ・事前に提出いただいた受講申込書に基づいて用意する「受付名簿」にて出欠確認を行います。
- (2) 研修会の受付時と終了時に、紙に印刷した PECS 本人確認票（QR コード）を、受講者ご自身が PECS 本人確認票（QR コード）読取装置にかざしてください。（受講受付時間・受講終了時間を記録）
 - ・PECS 本人確認票（QR コード）読取装置により出席者の PECS 本人確認票（QR コード）を読み取ります。これにより出席者の受講受付時間、受講終了時間を自動的に記録し、日本薬剤師研修センターにデータを転送することで、研修受講単位が交付されることになります。PECS 本人確認票（QR コード）を読み取る時刻等によっては遅刻、早退とみなされ、研修受講単位が交付されない場合があります。）
 - ・速やかに PECS 本人確認票（QR コード）読取作業を行うため、開始時刻 10 分前までに受付を済まされるようご協力お願いいたします。

3 研修受講単位について

- ・前項のとおり、PECS 本人確認票（QR コード）読取装置にて読み取ったデータは、研修会主催者（静岡県薬剤師会）から日本薬剤師研修センターに提出します。
- ・後日、日本薬剤師研修センターは読取データの内容確認後、PECS 上にて各受講者に研修受講単位を交付します。

なお、次の場合、研修受講単位は交付されませんのでご注意ください。

- ・PECS 本人確認票（QR コード）を紙に印刷して持参せず、かつ、PECS 本人確認票（QR コード）をスマートフォンに画像表示させる等の方法でも、ディスプレイの破損等それら電子機器の不具合によって PECS 本人確認票（QR コード）が読み取れなかった場合
- ・PECS 本人確認票（QR コード）を他人に貸与した場合
- ・2 回（受講受付時と受講終了後）の読取りがない場合
- ・遅刻・早退の場合（記録された受講受付時間・受講終了時間が研修会時間内の場合）

静岡県薬剤師会主催の研修会参加（ウェブ利用研修（集合研修即時配信））

にあたっての注意事項

令和5年7月

公益社団法人静岡県薬剤師会

******* 事前に必ずご確認ください*******

ウェブ利用研修は、双方の環境（インターネット接続状況・接続機器・アプリケーションなど）に依存するため、以下の項目をご理解・ご同意いただいた上で静岡県薬剤師会主催の研修会を受講してください。

1 研修会受講前に準備いただきたい事項

（1）Zoom アプリケーションのインストールについて

当会は、Zoom ウェビナーにてウェブ利用研修を行います。「タブレット」、「スマートフォン」で受講する場合は、Zoom アプリケーションのインストールが必須です。（ブラウザからは参加できません。）

必ず、最新版の Zoom アプリケーションをインストールの上、ご参加ください。

[Zoom 公式ホームページ]

<http://zoom.us/>

（2）必要機材について

必要機材は下記のとおりです。

- ・インターネットに接続できる端末（パソコン、スマートフォン、タブレット等）
- ・スピーカー（パソコン等内蔵のもので代用できます）
- ・マイク（パソコン等内蔵のもので代用できます）※

※研修会によっては、質疑応答で使用する場合があります。

（3）事前接続テストについて

Zoom の動作確認と、接続テストは下記のホームページを活用してください。このテストサイトは、実際の Zoom 接続時と同じように Zoom が立ち上がり、受講者としての各種操作（マイクのミュート、カメラの停止等）を行うことができます。

Zoom の基本操作、接続が不安な方は、可能な限り研修会当日と同じ環境で、必ず研修会当日までにご確認ください。

[Zoom テストミーティングページ]

<https://zoom.us/test>

2 受講申込時にご登録いただくメールアドレスについて

- ・「受講者一人」につき「一つのメールアドレス」を登録してください。
（登録いただくメールアドレスにより、個人の特定や、当日の出欠、受講受付時間・受講終了時間を管理・記録するため）
- ・「常に受信可能なアドレス」としてください。
- ・受講申込後、下記メールアドレスよりメールが送信されます。メールが届かない場合は県薬事務局までご連絡ください。

- ①受講申込後の申込内容のコピー：「forms-receipts-noreply@google.com」（申し込みをGoogleフォームで行った場合）
- ②受講可否に関する連絡等：「〇〇〇〇@shizuyaku.or.jp」
- ③Zoomウェビナーに関する連絡等：「no-reply@zoom.us」
- ・迷惑メールの設定によっては、メールが届かない場合があります。下記ドメインを「ドメイン指定受信許可」するなど、メールが受信できるよう設定をお願いいたします。
 - ①「google.com」
 - ②「shizuyaku.or.jp」
 - ③「zoom.us」

3 研修会当日の注意点

- ・開始時刻約 30 分前から接続可能な状態にするので、お早めに通信環境の確認をお願いします。
- ・開始時刻 10 分前までに受け付け（接続）をお願いいたします。
- ・「受講者一人」につき「一台のデバイス」（PC、スマートフォン、タブレット等）で視聴してください。（一つのアカウントで複数同時にログインすると不具合を起こす場合があります。）
- ・通信にかかる経費は受講者の負担となります。通信料がパケット従量制の場合、高額になりますので十分ご注意ください。Wi-Fi 環境での参加も可能ですが、固定回線など安定した通信環境での参加をお勧めします。

4 研修受講単位について

- ・講義中に複数回キーワードを提示しますので、研修受講単位を希望する受講者は講義終了後、当日 24 時までに指定のキーワード報告用 URL 宛てにキーワードをご報告ください。
- ・研修会終了後、各受講者の参加時間（受講受付時間・受講終了時間）及び報告いただいたキーワードの成否を確認し、作成した受講者データ（①薬剤師名簿登録番号、②氏名、③研修終了日）を研修会主催者（静岡県薬剤師会）から日本薬剤師研修センターに提出します。
- ・後日、日本薬剤師研修センターは提出データの内容確認後、PECS 上にて各受講者に研修受講単位を交付します。

なお、次の場合、研修受講単位は交付されませんのでご注意ください。

- ・PECS に登録されている薬剤師名簿登録番号と、研修会申込時に記入された薬剤師名簿登録番号に相違がある場合
- ・事前に申し込みされた方以外が視聴された場合
- ・遅刻、途中退出された場合（通信環境の都合による通信切断等の事態も含む）
（ウェブ利用研修の受講状況は常時記録（参加時刻・退出時刻・接続時間等）しております。）
- ・受講申込時と実際の視聴時に登録する氏名、メールアドレス等に相違があった場合
- ・入力いただいたキーワードが誤っていた場合
- ・指定時間（講義当日の 24 時）内にキーワードを入力されなかった場合
- ・不正受講を行った場合
※不正を悪質と判断した場合には、一定期間静岡県薬剤師会主催の研修会・講習会の受講を認めないこととします。

※研修会終了後、受講者の氏名及び薬剤師名簿登録番号を日本薬剤師研修センターに報告します。報告後、報告完了した旨を県薬ホームページに掲載します。